

オバマ大統領、グローバルサイバースペース戦略を発表（5月16日）

外交政策と並んでサイバーセキュリティ政策を国家の最優先政策として掲げるオバマ大統領は16日、オープンでセキュアなインターネット環境の構築を目指す「国際サイバースペース戦略 (International Strategy for Cyberspace)」を発表した。この政策提言書には、知的財産権を保護しながらインターネットの自由や経済活動の促進や、サイバー攻撃の脅威に対応するための法的処置の強化などを含む、サイバースペース上の安全確保に向けて国際的な協力を促すための政策目標および枠組みが示されている。情報技術産業協議会 (Information Technology Industry Council) のプレジデントおよびCEOを務めるディーン・ガーフィールド氏 (Dean Garfield) は、「サイバーセキュリティの向上には国際協調が不可欠であり、米国がその協調政策を定める上で主導権を発揮することは極めて重要である」とコメントし、オバマ政権の政策イニシアチブを歓迎している。

なお、本報告書は、

<http://www.whitehouse.gov/sites/default/files/rss_viewer/international_strategy_for_cyberspace.pdf> からダウンロード可能。

PhysOrg.com, *White House unveils global cyberspace strategy*

<http://www.physorg.com/news/2011-05-white-house-unveils-global-cyberspace.html>